



Weekly Bulletin Vol.69 No.1 2024-2025 R I 会長 ステファニー A. アーチック 泉大津ロータリークラブ(創立1956.5.4)

週報 第3252回

会 **長** 渡辺 万寿 **副会長** 瀧谷 達 幹 事 根尾 玲子 **SAA** 中田 広宣

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津

TEL 0725-20-1121

例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30



TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org ホームページ http://izumiotsu-rc.org





今週の例会(2024年7月5日) 第3252回

■ プログラム

事務局

新年度会長挨拶 渡辺 万寿 会長

■ 次週のプログラム

7月12日: クラブアッセンブリー 各奉仕部門担当理事

■ 今後の予定

• 7月19日: 卓話担当 藤野 修次 会員

■ 祝 誕生日

今井 克範(8日) 中田 広宣(8日)

■ 今月のロータリーソング

それでこそロータリー

今月の歌

知床旅情

知床の岬に はまなすの咲くころ 思い出しておくれ 俺たちのことを 飲んで騒いで 丘にのぼれば はるかクナシリに 百夜は明ける

■ 先週の例会



会長の時間 上田 秀朗 会長

皆さん、今晩は、言いたいことは先週と先々週の例会で、ほぼほぼ言ってしまいました。実は、今日は何を言おうかと迷っていましたら、私は「会長任期の最後の一日までロータリー情報の更新にはこだわる」と言ったのを思い出しました。しかし、今日は別段新しい話ではありません。それでは簡単に。

今日は「クラブ運営の原則」についてです。1922年、今から100年ぐらい前になります。国際ロータリークラブ連合会がRIに改組されたのを機会に、標準ロータリークラブ定款が作られ、以下定款と略しますが、クラブは定款を採用することが義務づけられ、クラブ名

と区域限界以外は原文そのまま採用しなければなら なくなりました。これはなぜかというと、ロータリークラ ブの必要条件を標準化し、ロータリーとは異なった主 張をするクラブが現れるのを防ぐためです。

そして、定款に反しない限り、また定款に書いていない 事項はクラブの自主的な判断に任されており、それを まとめたものがクラブ細則ということになります。また、 これが「クラブ自治」の中身でもあります。

ですから、定款順守というコンプライアンスと「クラブ 自治」のどちらが先かというと、言うまでもなくコンプラ イアンスです。そしてコンプライアンスあってのガバナ ンスです。そういう意味ではロータリーは人治主義で はなく、法治主義だと思うのです。

そしてこれが100年以上前からのロータリーの「クラ ブ運営の原則」であり、「不易流行」のロータリーに あって今後も変わってはならないものでもあるのです。 それでは、だいぶ喉も乾き、おなかも減ってきたようで すので、私の挨拶はこれで終わりたいと思います。本 年度一年、ありがとうございました。

幹事報告

西田 佳郎 幹事

本日皆様のメールボックスに、昨日、公開例会の作家 吉村喜彦氏より届きました、新作痛快時代小説「江 戸酒おとこ」のご案内を入れさせていただいておりま す。

委員会報告

なし

■ ビジター

なし

■ **出席報告** 会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
6/28	40名	4名	_	90.91%
6/14	34名	10名	3名	84.09%

■ メークアップ

榎本(6/26 ワールド大阪ロータリーEクラブ) 原(正)、植村(6/7 新旧理事役員会)

■ ニコニコ箱

- 一年、ありがとうございました (上田)
- ・一年間 有り難うございました (西田)
- ・みな様、一年間 ありがとうございました (西端)
- ・誕生日祝いありがとうございました。上田会長、西田 幹事、西端SAA、一年間お疲れ様でした(原(正))
- ・上田会長、西田幹事、西端SAA、1年間お疲れ様で した(植村)
- ・会長上田さん、幹事西田さん、SAA西端さん、1年間 おつかれ様でした (南出)
- ・上田会長様、西田幹事様、西端SAA様、一年間お疲 れ様でした。有難うございました。欠席のおわび (根尾)
- ・誕生日祝の御礼 (高寺)
- ・欠席のお詫び (丹農)
- ・前同例会欠席のおわび (小野寺)

二コ二コ箱合計	20,000円
累計	699,000円

■ お誕生日

高寺 壽 会員(29日)



先週のプログラム

最終例会懇親会



















